



観海校



教育目標 : 考える子ども やさしい子ども たくましい子ども

新地小HP

「今日の主役は、自分達！」 学習発表会の舞台裏と子どもたちの成長

先日行われた学習発表会では、子どもたちの無限の可能性を実感しました。この学校だより第8号では、その舞台裏と、子どもたちが手に入れたかけがえのない「成長」についてお伝えします。



学習発表会前日放課後の5年生の黒板

黒板の言葉に込められた想い

学習発表会前日の放課後、全ての準備を終えた5年生の教室の黒板に、担任の知らないところで、力強い言葉が書かれていました。そこには、自分たちが描いた「ライオンキング」のイラストとともに、

「今日の主役は 自分たち」

というメッセージが書かれていました。この言葉を目にした時、胸が熱くなりました。

「チャンス! チャレンジ!! チェンジ!!!」の結晶

今年度の重点目標は、「チャンス! チャレンジ!! チェンジ!!!」です。子どもたちには、「新しいことに『チャンス』を見出し、勇気をもって『チャレンジ』し、その結果として、自分を『チェンジ（成長）』させてほしい」という願いを込めています。今回の学習発表会で各学年が披露した成果は、正にこの目標を胸に、子どもたちが一生懸命取り組んだ「チャレンジ」の結晶と言えます。

困難を乗り越えたその先に手に入れた「自信」

練習を重ねる中で、子どもたちは多くの壁にぶつかり、試行錯誤を繰り返しました。友達と意見が合わずに悩んだり、セリフ、楽器の演奏、ダンスの振り付けを覚えるのに苦労したり、会場に響く大きな声が出せずに悔しい思いをしたり…。

しかし、ここからが新地小の子どもたちの素晴らしいところです。失敗しても決してあきらめず、立ち止まったり転んだりしても、何度も立ち上がり、やり直す。この「**しなやかな心の強さ**」こそ、これからの時代を生き抜く上で最も大切な力だと確信しています。子どもたちは、失敗を恐れることなく、仲間とともに自らの力で困難を乗り越えました。その結果、「自信」を手に入れ、人として大きく成長することができました。

これまで子どもたちを支え、励ましてくださったすべての皆様に、深く感謝申し上げます。

校長先生からの宿題 ～ 学習発表会エピソード ～

学習発表会3日前のリハーサル後、校長から子どもたちに、さらなる完成度を指すための「宿題」として修正箇所の提案をしました。

学年	提案した「宿題」	子どもたちの対応・結果
1	大道具「くじらぐも」の位置を別な場所にできないかな？	 <p>全員で話し合い、「くじらぐも」を ステージのセンターへ配置！</p>
2	カタツムリの登場に合った音響を工夫できないかな？	 <p>ウッドブロックとギロ の2つの楽器を使い、 雰囲気合った音を表現！</p> 
3	マットの準備をスムーズにすること！台袖の待機が目立たないようにすること！	 <p>全員が心を一つに、全集中で取り組み、 大成功！</p>
4	「朗読」なので、言葉をお客さんに届けるために、ゆっくり、はっきり、大きな声で！	 <p>特訓の成果を発揮。 言葉一つ一つに 想いを込めて、 堂々と発表！</p>
5	動物たちをお客さんに見せること！舞台転換を素早くすること！	 <p>動物たちの動きを工夫し、 「見せ方」を意識！ 舞台転換もスムーズで自然だった！</p>
6	「英語」で伝えること！「英語」で笑わせること！	 <p>翻訳や解説、役名表示、カンペなど、 お客さんの立場に立って 様々な工夫を凝らした！</p>

すべての学年が、この「宿題」に対して真摯に向き合い、自ら考え、工夫を凝らし、仲間と協力して見事に達成しました。この取り組みこそ、**子どもたちの主体性と無限の可能性**を示しています。